

特別養護老人ホームにおける 介護テクノロジー導入状況調査 報告書

令和7年11月集計

社会福祉法人 大阪府社会福祉協議会
老人施設部会 特養分科会 調査研究委員会

<調査の概要>

1. 趣旨

令和6年度における特別養護老人ホームにおける介護テクノロジー製品/ソフトの導入状況を把握し、今後のホーム運営に参考となる資料とする。

また、有効な介護テクノロジー製品/ソフトについては、その実態をヒアリングできるように連絡先も把握する。

2. 実施時期

令和7年7月1日(火)～令和7年8月15日(金)

3. 調査票配布先

大阪府社会福祉協議会 老人施設部会 会員施設・事業所 355ヶ所

4. 回収状況

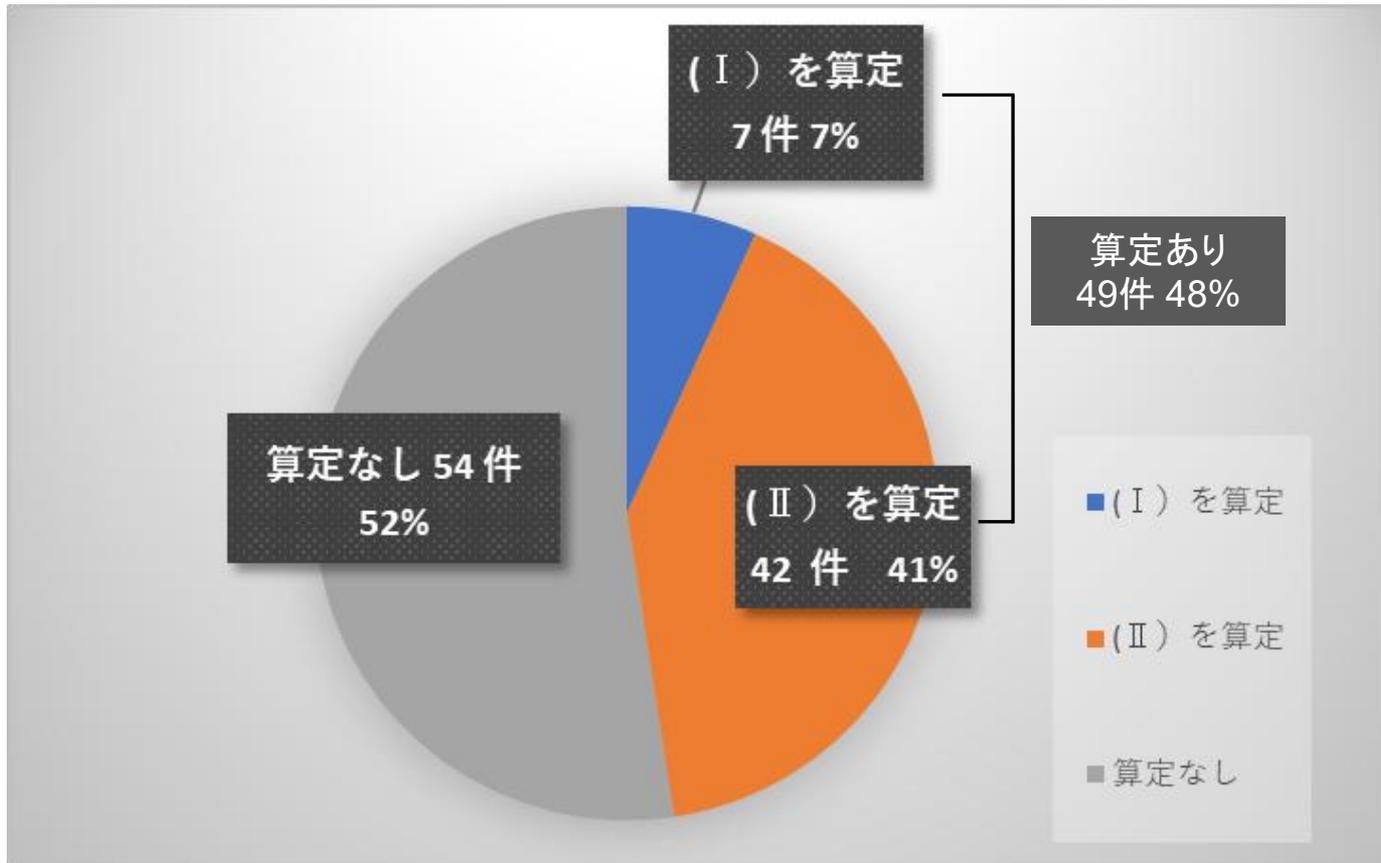
回収数 施設・事業所 103ヶ所

5. 集計方法

各数値は小数点以下第2位を四捨五入して集計

1 生産性向上推進体制加算

① 全体



②階層別 定員別

(%)

		全体	算定あり	(Ⅰ) を算定	(Ⅱ) を算定	算定なし
全 体		103	47.6	6.8	40.8	52.4
定員別	29人以下	10	50.0	20.0	30.0	50.0
	30人～50人	18	22.2	-	22.2	77.8
	51人～99人	48	45.8	8.3	37.5	54.2
	100人以上	27	66.7	3.7	63.0	33.3

(実数)

		全体	算定あり	(Ⅰ) を算定	(Ⅱ) を算定	算定なし
全 体		103	49	7	42	54
定員別	29人以下	10	5	2	3	5
	30人～50人	18	4	0	4	14
	51人～99人	48	22	4	18	26
	100人以上	27	18	1	17	9

居室の種類別

(%)

		全体	算定あり	(Ⅰ) を算定	(Ⅱ) を算定	算定なし
全 体		103	47.6	6.8	40.8	52.4
居室の 種類別	多床室	49	42.9	4.1	38.8	57.1
	従来型個室+個室ユニット	45	51.1	8.9	42.2	48.9
	その他	9	55.6	11.1	44.4	44.4

(実数)

		全体	算定あり	(Ⅰ) を算定	(Ⅱ) を算定	算定なし
全 体		103	49	7	42	54
居室の 種類別	多床室	49	21	2	19	28
	従来型個室+個室ユニット	45	23	4	19	22
	その他	9	5	1	4	4

2 介護テクノロジーの導入状況

2 介護テクノロジーの導入状況

0.介護テクノロジーの導入状況(全体)

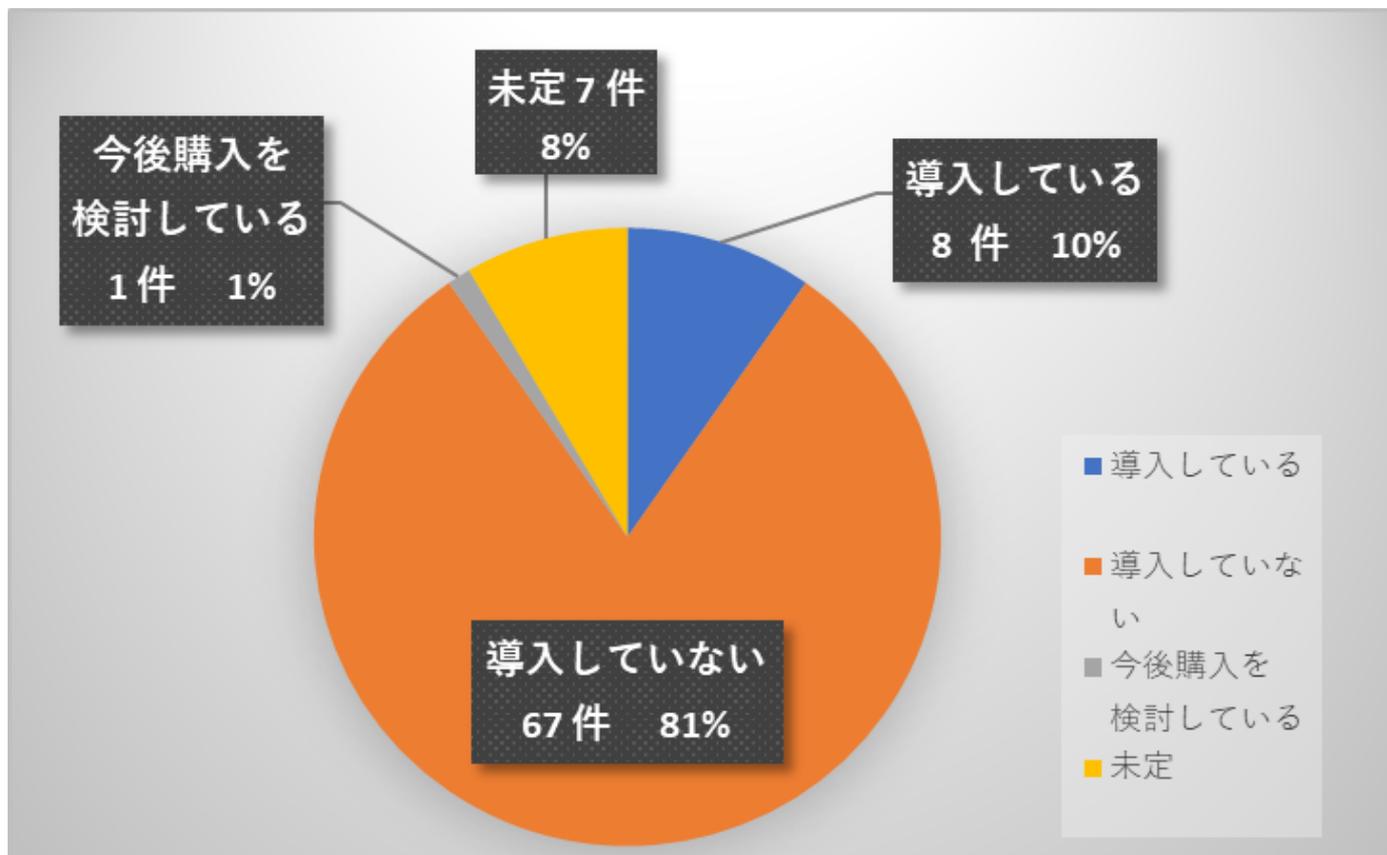
カテゴリ別導入状況

(施設数)

	導入有	(%)	導入無	今後検討	未定
1 移乗支援 (装着)	8	7.8%	67	1	7
2 移乗支援 (非装着)	33	32.0%	36	14	4
3 移動支援 (屋内)	9	8.7%	63	6	6
4 移動支援 (装着)	0	0.0%	74	1	7
5 排泄支援 (排泄物処理)	0	0.0%	74	0	8
6 排泄支援 (排泄予測・検知)	2	1.9%	68	5	7
7 排泄支援 (動作支援)	1	1.0%	71	2	8
8 見守り・コミュニケーション (施設)	51	49.5%	15	27	4
9 見守り・コミュニケーション (コミュニケーション)	9	8.7%	58	11	5
10 入浴支援	23	22.3%	46	6	8
11 介護業務支援	45	43.7%	29	12	3

1.移乗支援(装着)

① 全体



1.移乗支援(装着)

②階層別

定員別

(%)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		83	9.6	80.7	1.2	8.4
定員別	29人以下	9	11.1	66.7	-	22.2
	30人～50人	17	17.6	70.6	-	11.8
	51人～99人	36	5.6	88.9	-	5.6
	100人以上	21	9.5	81.0	4.8	4.8

居室の種類別

(%)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		83	9.6	80.7	1.2	8.4
居室の種類別	多床室	41	12.2	78.0	-	9.8
	従来型個室+個室ユニット	35	8.6	82.9	2.9	5.7
	その他	7	-	85.7	-	14.3

(実数)

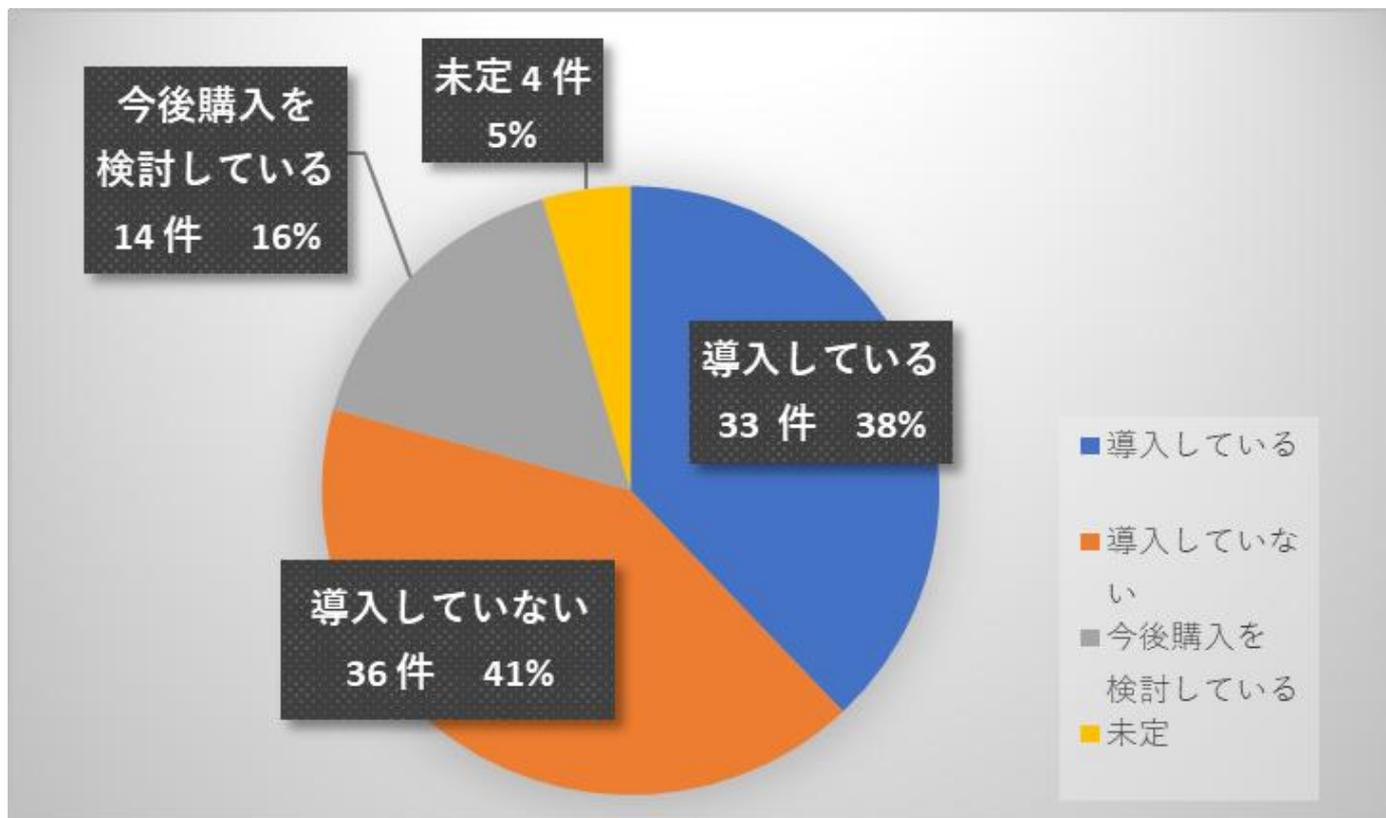
		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		83	8	67	1	7
定員別	29人以下	9	1	6	0	2
	30人～50人	17	3	12	0	2
	51人～99人	36	2	32	0	2
	100人以上	21	2	17	1	1

(実数)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		83	8	67	1	7
居室の種類別	多床室	41	5	32	0	4
	従来型個室+個室ユニット	35	3	29	1	2
	その他	7	0	6	0	1

2.移乗支援(非装着)

① 全体



2. 移乗支援(非装着)

② 階層別

定員別

(%)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		87	37.9	41.4	16.1	4.6
定員別	29人以下	9	22.2	44.4	22.2	11.1
	30人～50人	17	29.4	47.1	17.6	5.9
	51人～99人	39	38.5	43.6	15.4	2.6
	100人以上	22	50.0	31.8	13.6	4.5

(実数)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		87	33	36	14	4
定員別	29人以下	9	2	4	2	1
	30人～50人	17	5	8	3	1
	51人～99人	39	15	17	6	1
	100人以上	22	11	7	3	1

居室の種類別

(%)

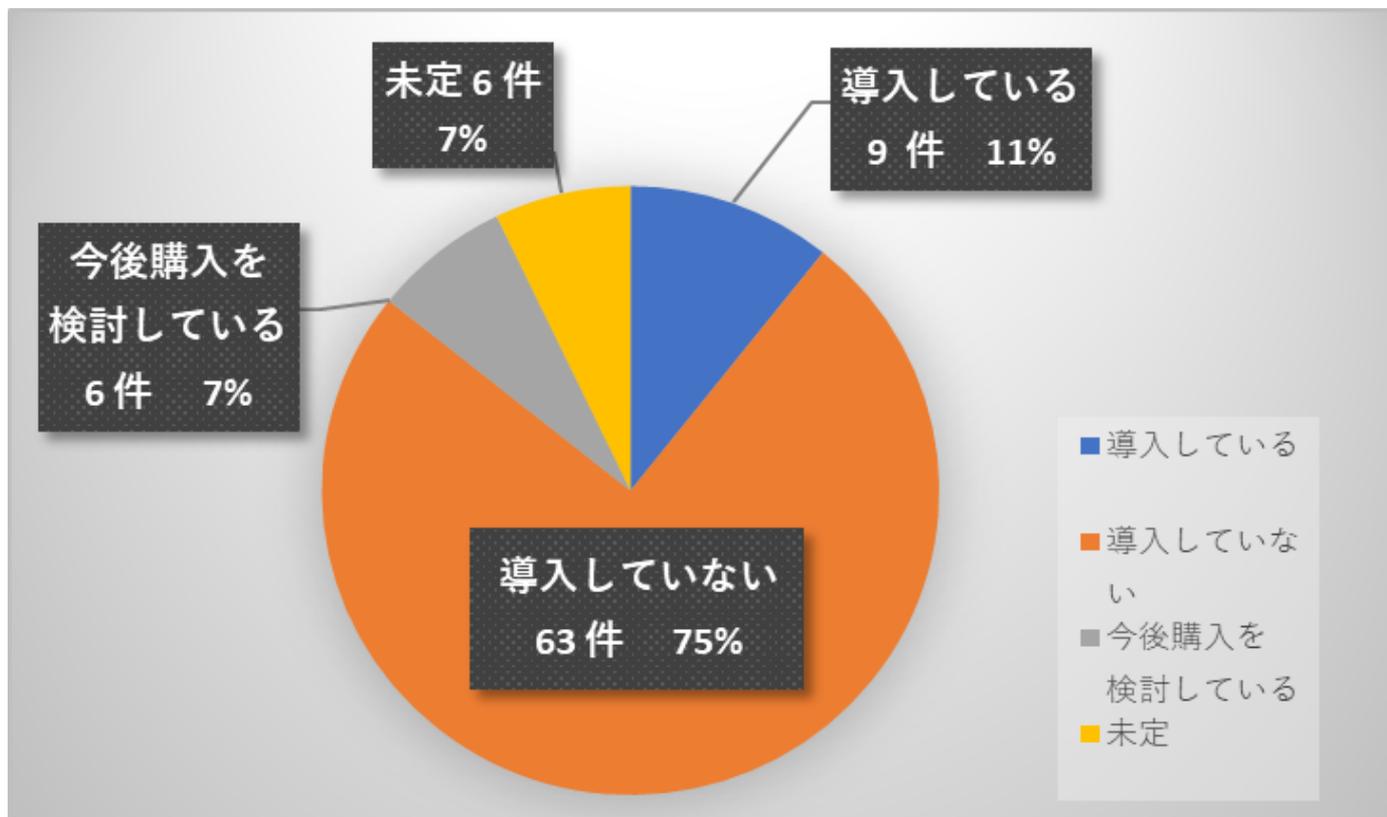
		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		87	37.9	41.4	16.1	4.6
居室の種類別	多床室	40	32.5	47.5	15.0	5.0
	従来型個室+個室ユニット	38	36.8	44.7	15.8	2.6
	その他	9	66.7	-	22.2	11.1

(実数)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		87	33	36	14	4
居室の種類別	多床室	40	13	19	6	2
	従来型個室+個室ユニット	38	14	17	6	1
	その他	9	6	0	2	1

3.移動支援(屋内)

① 全体



3.移動支援(屋内)

②階層別

定員別

(%)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		84	10.7	75.0	7.1	7.1
定員別	29人以下	9	-	77.8	-	22.2
	30人～50人	16	-	75.0	18.8	6.3
	51人～99人	37	16.2	73.0	5.4	5.4
	100人以上	22	13.6	77.3	4.5	4.5

(実数)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		84	9	63	6	6
定員別	29人以下	9	0	7	0	2
	30人～50人	16	0	12	3	1
	51人～99人	37	6	27	2	2
	100人以上	22	3	17	1	1

居室の種類別

(%)

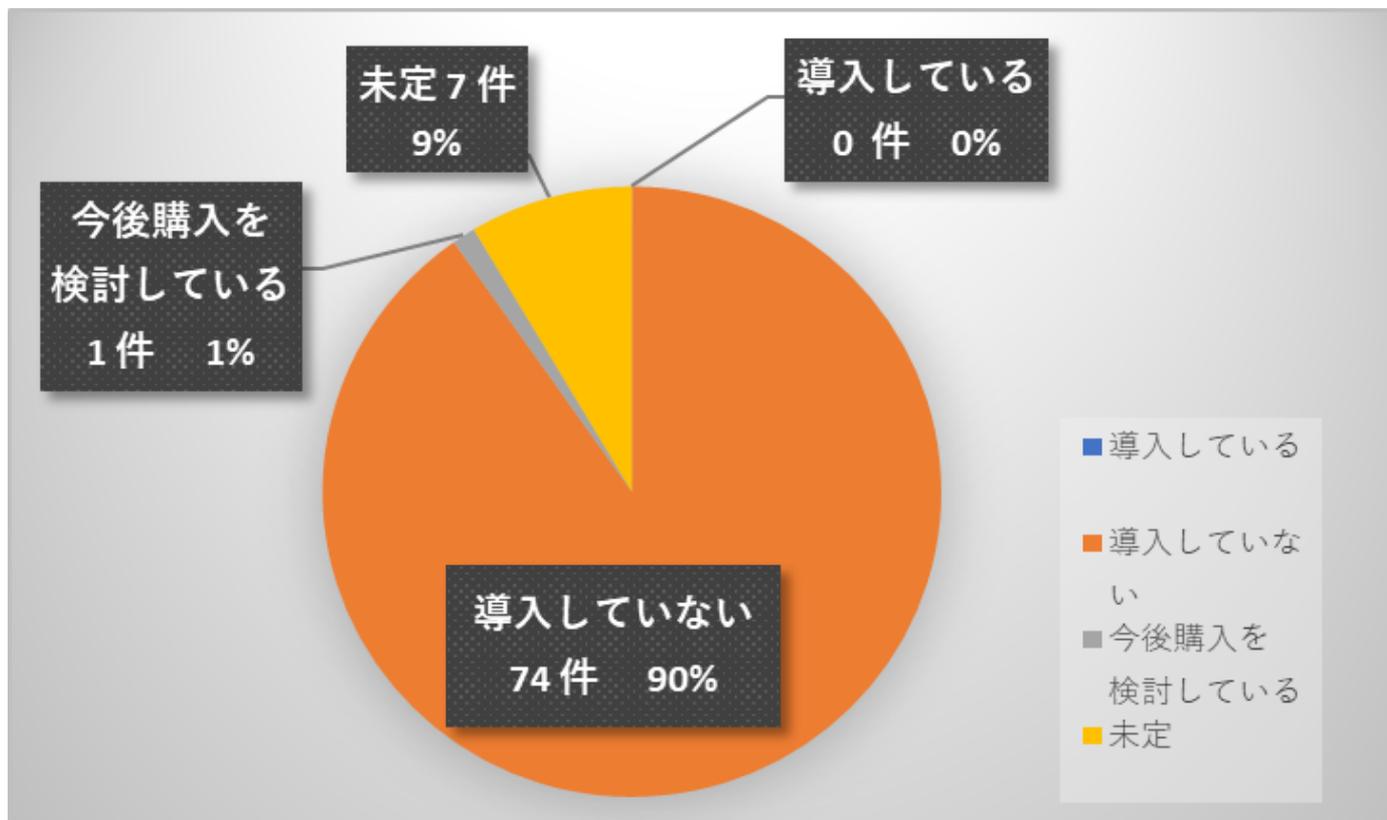
		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		84	10.7	75.0	7.1	7.1
居室の種類別	多床室	41	9.8	70.7	9.8	9.8
	従来型個室+個室ユニット	35	5.7	88.6	-	5.7
	その他	8	37.5	37.5	25.0	-

(実数)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		84	9	63	6	6
居室の種類別	多床室	41	4	29	4	4
	従来型個室+個室ユニット	35	2	31	0	2
	その他	8	3	3	2	0

4.移動支援(装着)

① 全体



4.移動支援(装着)

②階層別

定員別

(%)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		82	-	90.2	1.2	8.5
定員別	29人以下	9	-	77.8	-	22.2
	30人～50人	16	-	81.3	6.3	12.5
	51人～99人	36	-	94.4	-	5.6
	100人以上	21	-	95.2	-	4.8

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		82	0	74	1	7
定員別	29人以下	9	0	7	0	2
	30人～50人	16	0	13	1	2
	51人～99人	36	0	34	0	2
	100人以上	21	0	20	0	1

居室の種類別

(%)

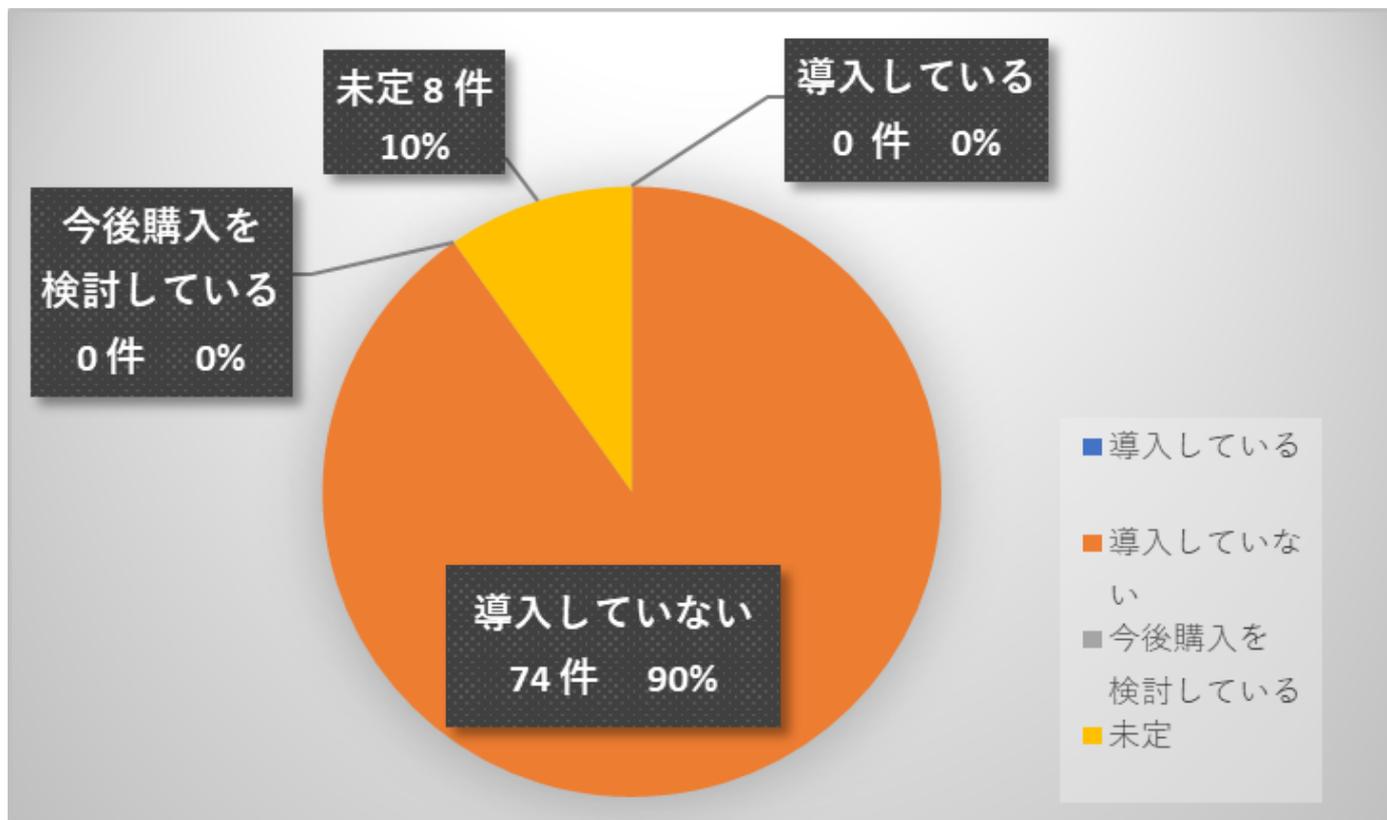
		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		82	-	90.2	1.2	8.5
居室の種類別	多床室	40	-	85.0	2.5	12.5
	従来型個室+個室ユニット	35	-	94.3	-	5.7
	その他	7	-	100.0	-	-

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		82	0	74	1	7
居室の種類別	多床室	40	0	34	1	5
	従来型個室+個室ユニット	35	0	33	0	2
	その他	7	0	7	0	0

5.排泄支援(排泄物処理)

① 全体



5.排泄支援(排泄物処理)

②階層別

定員別

(%)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		82	-	90.2	-	9.8
定員別	29人以下	9	-	77.8	-	22.2
	30人～50人	16	-	81.3	-	18.8
	51人～99人	36	-	94.4	-	5.6
	100人以上	21	-	95.2	-	4.8

(実数)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		82	0	74	0	8
定員別	29人以下	9	0	7	0	2
	30人～50人	16	0	13	0	3
	51人～99人	36	0	34	0	2
	100人以上	21	0	20	0	1

居室の種類別

(%)

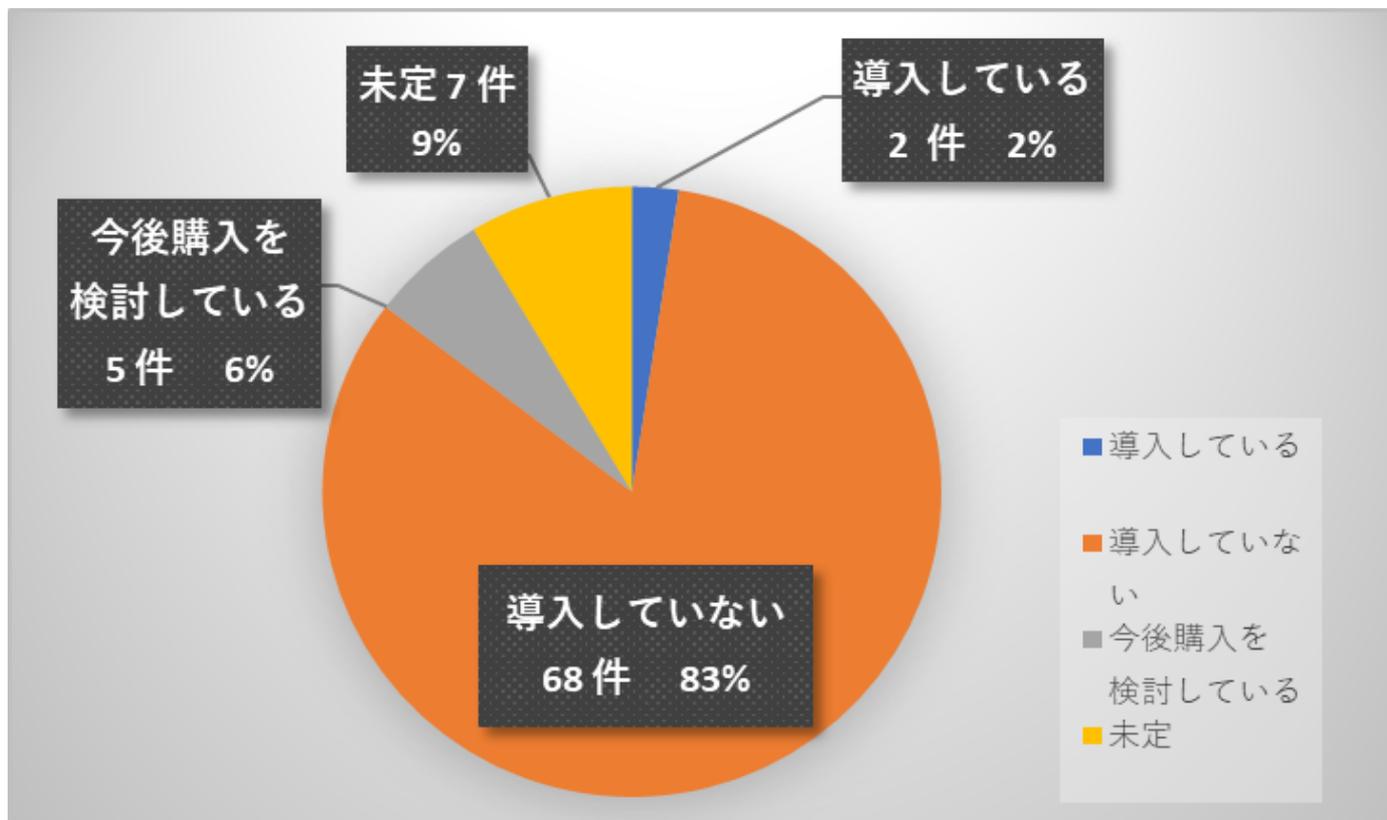
		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		82	-	90.2	-	9.8
居室の種類別	多床室	40	-	85.0	-	15.0
	従来型個室+個室ユニット	35	-	94.3	-	5.7
	その他	7	-	100.0	-	-

(実数)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		82	0	74	0	8
居室の種類別	多床室	40	0	34	0	6
	従来型個室+個室ユニット	35	0	33	0	2
	その他	7	0	7	0	0

6.排泄支援(排泄予測・検知)

① 全体



6.排泄支援(排泄予測・検知)

②階層別

定員別

(%)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		82	2.4	82.9	6.1	8.5
定員別	29人以下	9	-	66.7	11.1	22.2
	30人～50人	16	-	81.3	6.3	12.5
	51人～99人	36	5.6	83.3	2.8	8.3
	100人以上	21	-	90.5	9.5	-

(実数)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		82	2	68	5	7
定員別	29人以下	9	0	6	1	2
	30人～50人	16	0	13	1	2
	51人～99人	36	2	30	1	3
	100人以上	21	0	19	2	0

居室の種類別

(%)

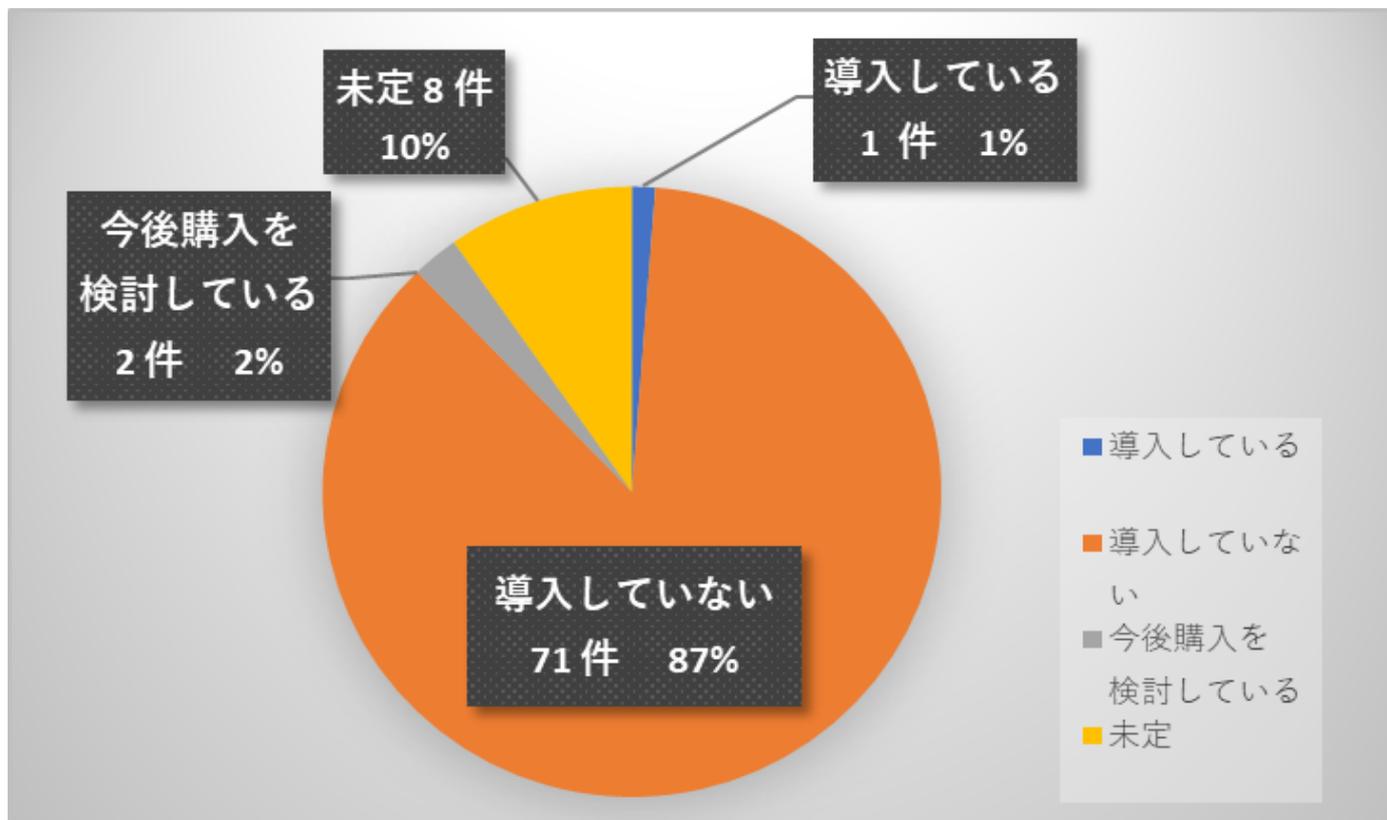
		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		82	2.4	82.9	6.1	8.5
居室の種類別	多床室	40	2.5	85.0	2.5	10.0
	従来型個室+個室ユニット	35	-	82.9	11.4	5.7
	その他	7	14.3	71.4	-	14.3

(実数)

		全体	導入している	導入していない	今後購入を検討している	未定
全体		82	2	68	5	7
居室の種類別	多床室	40	1	34	1	4
	従来型個室+個室ユニット	35	0	29	4	2
	その他	7	1	5	0	1

7.排泄支援(動作支援)

① 全体



7.排泄支援(動作支援)

②階層別

定員別

(%)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		82	1.2	86.6	2.4	9.8
定員別	29人以下	9	-	77.8	-	22.2
	30人～50人	16	-	81.3	6.3	12.5
	51人～99人	36	2.8	88.9	-	8.3
	100人以上	21	-	90.5	4.8	4.8

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		82	1	71	2	8
定員別	29人以下	9	0	7	0	2
	30人～50人	16	0	13	1	2
	51人～99人	36	1	32	0	3
	100人以上	21	0	19	1	1

居室の種類別

(%)

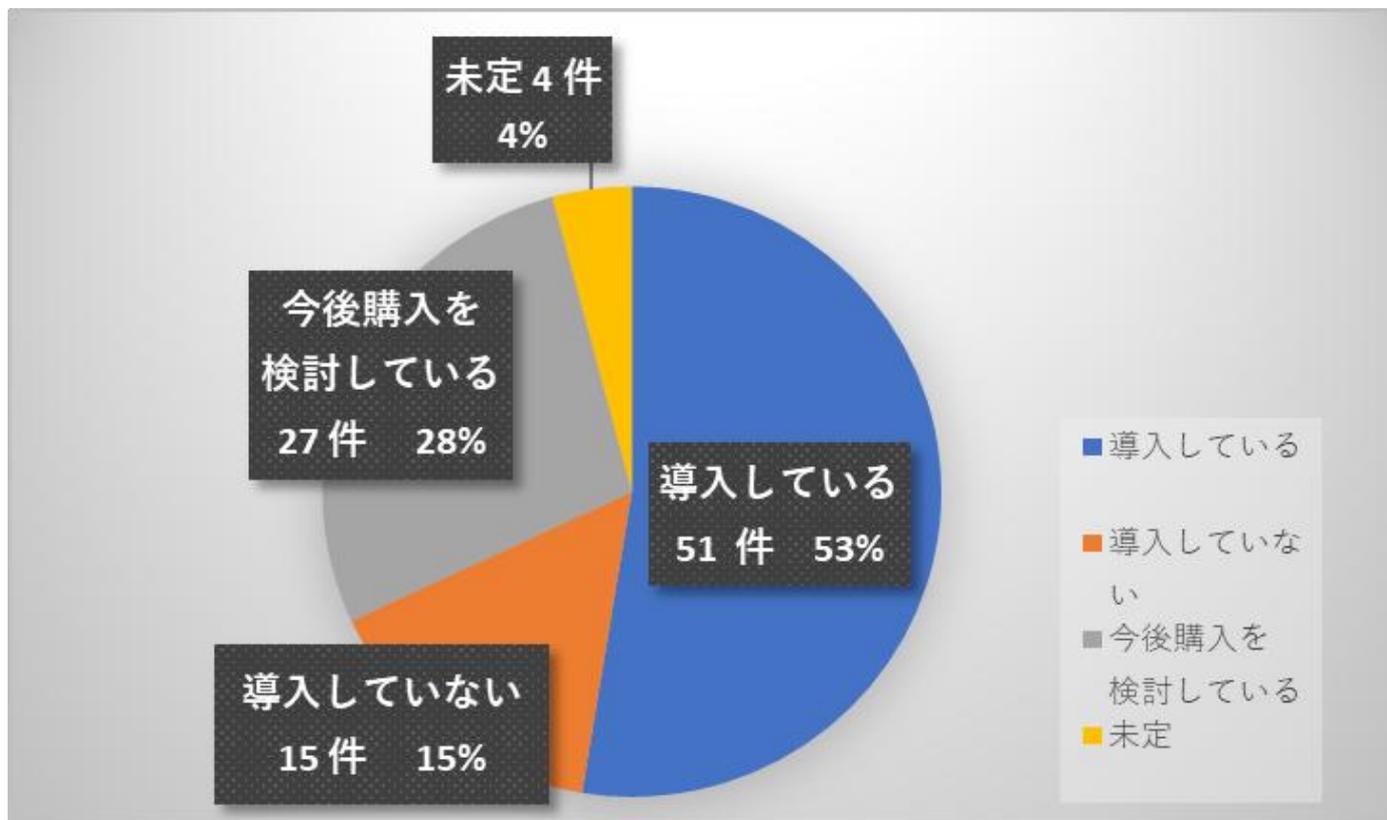
		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		82	1.2	86.6	2.4	9.8
居室の種類別	多床室	40	2.5	85.0	2.5	10.0
	従来型個室+個室ユニット	35	-	91.4	2.9	5.7
	その他	7	-	71.4	-	28.6

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		82	1	71	2	8
居室の種類別	多床室	40	1	34	1	4
	従来型個室+個室ユニット	35	0	32	1	2
	その他	7	0	5	0	2

8.見守り・コミュニケーション(施設)

① 全体



8.見守り・コミュニケーション(施設)

②階層別

定員別

(%)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		97	52.6	15.5	27.8	4.1
定員別	29人以下	10	70.0	10.0	10.0	10.0
	30人～50人	17	58.8	17.6	17.6	5.9
	51人～99人	44	50.0	15.9	29.5	4.5
	100人以上	26	46.2	15.4	38.5	-

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		97	51	15	27	4
定員別	29人以下	10	7	1	1	1
	30人～50人	17	10	3	3	1
	51人～99人	44	22	7	13	2
	100人以上	26	12	4	10	0

居室の種類別

(%)

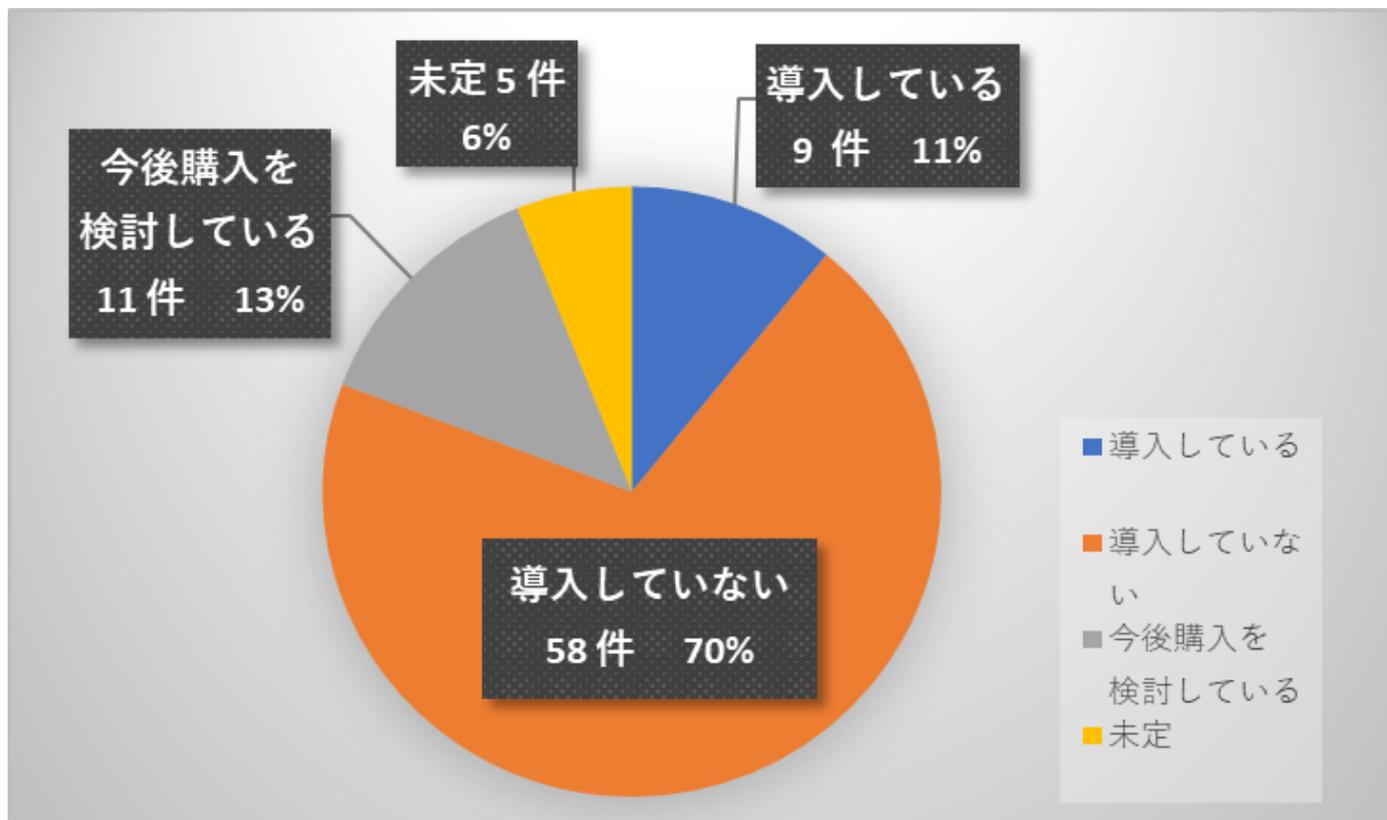
		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		97	52.6	15.5	27.8	4.1
居室の種類別	多床室	45	53.3	17.8	22.2	6.7
	従来型個室+個室ユニット	43	48.8	16.3	32.6	2.3
	その他	9	66.7	-	33.3	-

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		97	51	15	27	4
居室の種類別	多床室	45	24	8	10	3
	従来型個室+個室ユニット	43	21	7	14	1
	その他	9	6	0	3	0

9.見守り・コミュニケーション(コミュニケーション)

① 全体



9.見守り・コミュニケーション(コミュニケーション)

②階層別

定員別

(%)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		83	10.8	69.9	13.3	6.0
定員別	29人以下	9	22.2	66.7	-	11.1
	30人～50人	16	6.3	68.8	12.5	12.5
	51人～99人	37	10.8	78.4	5.4	5.4
	100人以上	21	9.5	57.1	33.3	-

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		83	9	58	11	5
定員別	29人以下	9	2	6	0	1
	30人～50人	16	1	11	2	2
	51人～99人	37	4	29	2	2
	100人以上	21	2	12	7	0

居室の種類別

(%)

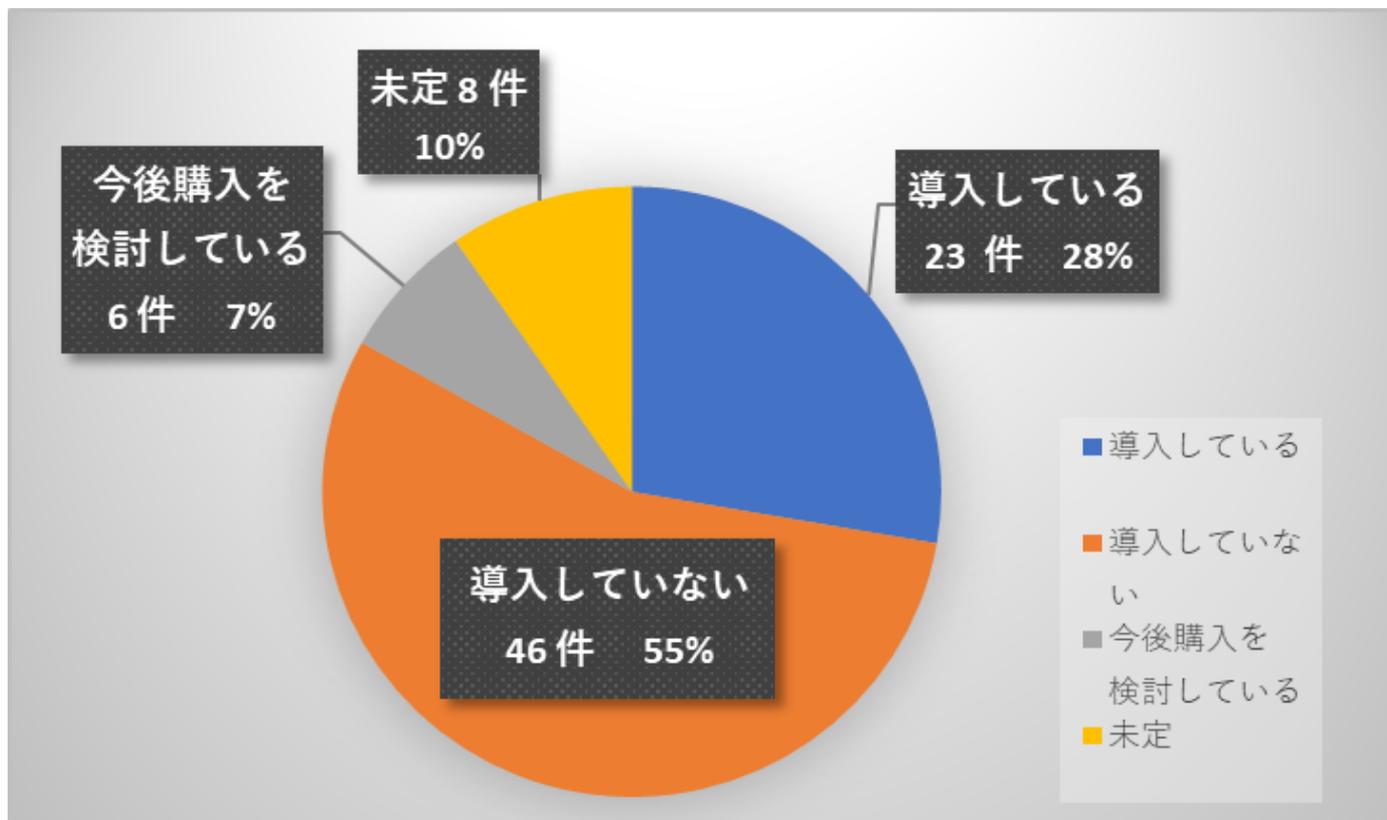
		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		83	10.8	69.9	13.3	6.0
居室の種類別	多床室	40	12.5	62.5	15.0	10.0
	従来型個室+個室ユニット	36	8.3	80.6	8.3	2.8
	その他	7	14.3	57.1	28.6	-

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		83	9	58	11	5
居室の種類別	多床室	40	5	25	6	4
	従来型個室+個室ユニット	36	3	29	3	1
	その他	7	1	4	2	0

10.入浴支援

① 全体



10.入浴支援

②階層別

定員別

(%)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		83	27.7	55.4	7.2	9.6
定員別	29人以下	9	11.1	66.7	-	22.2
	30人～50人	16	37.5	43.8	6.3	12.5
	51人～99人	36	27.8	63.9	2.8	5.6
	100人以上	22	27.3	45.5	18.2	9.1

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		83	23	46	6	8
定員別	29人以下	9	1	6	0	2
	30人～50人	16	6	7	1	2
	51人～99人	36	10	23	1	2
	100人以上	22	6	10	4	2

居室の種類別

(%)

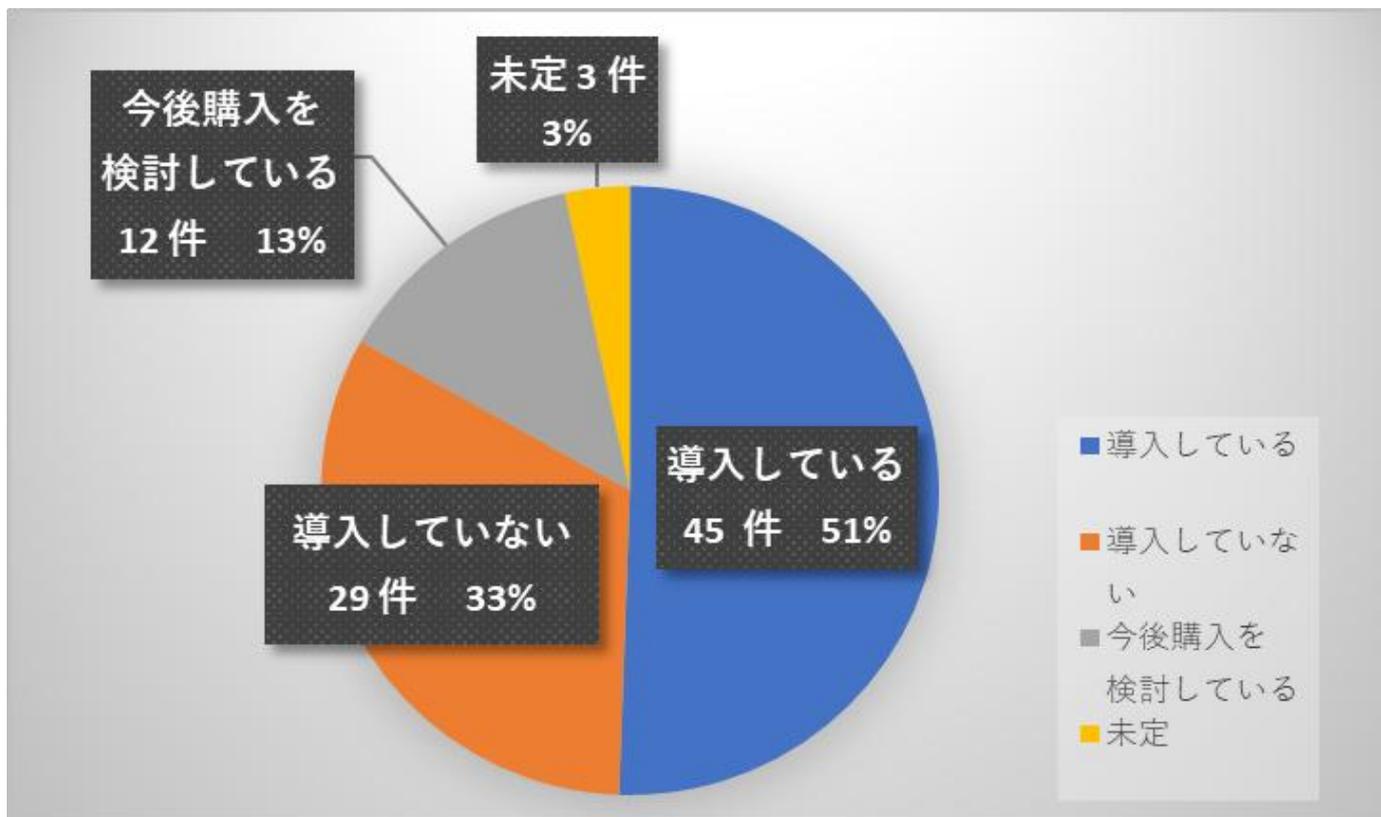
		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		83	27.7	55.4	7.2	9.6
居室の種類別	多床室	40	22.5	57.5	7.5	12.5
	従来型個室+個室ユニット	35	31.4	57.1	5.7	5.7
	その他	8	37.5	37.5	12.5	12.5

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		83	23	46	6	8
居室の種類別	多床室	40	9	23	3	5
	従来型個室+個室ユニット	35	11	20	2	2
	その他	8	3	3	1	1

11.介護業務支援

① 全体



11.介護業務支援

②階層別

定員別

(%)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		89	50.6	32.6	13.5	3.4
定員別	29人以下	8	12.5	62.5	25.0	-
	30人～50人	18	55.6	27.8	5.6	11.1
	51人～99人	40	50.0	35.0	12.5	2.5
	100人以上	23	60.9	21.7	17.4	-

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		89	45	29	12	3
定員別	29人以下	8	1	5	2	0
	30人～50人	18	10	5	1	2
	51人～99人	40	20	14	5	1
	100人以上	23	14	5	4	0

居室の種類別

(%)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		89	50.6	32.6	13.5	3.4
居室の種類別	多床室	45	55.6	26.7	11.1	6.7
	従来型個室+個室ユニット	37	43.2	45.9	10.8	-
	その他	7	57.1	-	42.9	-

(実数)

		全体	導入している	導入していない	検討している 今後購入を	未定
全体		89	45	29	12	3
居室の種類別	多床室	45	25	12	5	3
	従来型個室+個室ユニット	37	16	17	4	0
	その他	7	4	0	3	0

12.その他、生産性向上、介護テクノロジーについての自由意見

注

※1) 施設の種類: 介:介護老人福祉施設
地:地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

※2) 居室の種類: 多:多床室
個:個室ユニット
従:従来型個室
そ:その他

No.	生産性向上、介護テクノロジーに関しての自由意見	施設の 種類※1	定員	居室の 種類※2
2	大阪は事業所数が多く、補助金の採択がされにくい。1回採択されたら、次採択されにくくなるのでエントリーが非常に慎重になる。兵庫県等は補助金が採択されやすい。採択に関して都道府県の格差をなくして欲しい。	介	50	多
4	見守り支援機器の導入を検討した際に、実際にどの機器がいいのかメーカーのデモをして頂くのに大変時間がかかった、何社かメーカーが集まった製品説明などがあれば検討の機器は増え、施設に合った機器の選択ができる。	地	29	個
7	次々と新しい機器が登場する中で、導入するタイミングや選定方法に悩みます。業者の方ももちろん導入メリットを説明されますが、他にもっと自施設にマッチするものがあるのではないかと検討している、コスト面も考慮しないといけないので、導入を決断するまでに時間がかかってしまいます。	介	50	多
8	見守りシステム、インカムなど、結局価格と機能で選択するものは変わると思いますが、補助金を使ってもかなり高価です。複数施設が「共同購入」という手段を用いて価格交渉するなど、工夫も必要なのかな、と思います。現状は、テクノロジー導入補助金が存在することで、メーカー側が強気な価格設定になっているのではないかと感じています。	介	100	多
13	導入検討するのには、多額のコストと時間が必要となってくるため、安易に製品を決められない。	介	80	多
16	補助金があるとはいえ費用の問題で導入に踏み切れない。	地	29	個
17	一つひとつの機器の性能に加え、複数の機器を併用した場合の取り扱いや運用上の課題について、メーカー間の調整や協力がないと解消できないことがあるため、業者間の連携により改良されていくことが促進されるような、働きかけ・サポート(助成)などの仕組みがあると良いと感じました。	介	50	個
18	ご利用者様のために、色々なテクノロジーを導入したいと考えていますが、補助金の申請をしても中々、通らないため、費用の捻出に苦慮しています。	介	50	多
21	「ChatGPT」だけでなく、「Gemini」や「Google AI Studio」など、一つのAIツールに頼るのではなく、複数のAIツールを組み合わせるとともに、あくまで検索の効率化など、参考として活用していくことで業務効率は格段に上がると考えます。	介	100	個
24	対象となる製品が、現場での使用に耐えない・効果がない・設置できないものがほとんどである。開発側が現場の意見をヒアリングせず思い込みで開発していること・現場もITや技術開発に対する知見に乏しく要望を言語化できず伝達できないことが原因と考えられる。そう多くはないと思うが、福祉業界に従事しているIT関連業・製造業の経験者を広く募集し、意見収集や開発者とのマッチングを企画すべきと思う。	地	29	個
25	対象となる製品が、現場での使用に耐えない・効果がない・設置できないものがほとんどである。開発側が現場の意見をヒアリングせず思い込みで開発していること・現場もITや技術開発に対する知見に乏しく要望を言語化できず伝達できないことが原因と考えられる。そう多くはないと思うが、福祉業界に従事しているIT関連業・製造業の経験者を広く募集し、意見収集や開発者とのマッチングを企画すべきと思う。	介	50	従
26	とにかくどの機器も高いのが難点です。国が介護テクノロジーの整備を推奨していただいているのですが、自費だけでは難しい現状があります。都道府県によって整備するための補助金確保に格差があり、大阪府は狭き門と感じてきました。整備に向け大阪府の補助金の拡大とこの先の継続をお願いいたします。	介	50	そ
27	AI、グループウェアなどの活用が必須になっている	介	30	多
29	前責任者が現場に良かれと導入を進めてしまい、結果的に使用することが無くなりました。介護ワトのみ根気よく現場職員と相談しながら何とか継続使用にこぎつけることが出来ました。 生産性向上は現場職員が中心となり検討しないと継続した向上にはつながらないと、身をもって感じました。現場自立型の事業所を目指します。	介	50	多

12.その他、生産性向上、介護テクノロジーについての自由意見

No.	生産性向上、介護テクノロジーに関しての自由意見	施設の 種類 ^{※1}	定員	居室の 種類 ^{※2}
30	令和7年度大阪府介護テクノロジー導入支援事業にエントリーする予定です。上手く補助金を活用しながら、生産性を向上して職場環境の改善につなげていきたいと考えています。	介	60	多
31	高額なので、経営状況により、導入が難しいところがある。導入した施設に加算を申請できるが、経営状況により、導入できないところもある。職員が介護テクノロジーに対する拒否感があるから導入できないのではないということも理由にあることは、理解していただきたい。	介	63	個
34	目的を明確にすると導入がスムーズだと考えています。	介	54	多
35	介護テクノロジーに対するインフラコストへの補助金は導入ハードルを下げるが、ランニングコストや機器更新、バッテリーの更新等思った以上に費用がかかるので、今後はそのあたりの補助金も検討して欲しいと思う。	地	29	個
39	全体的に料金が高く、介護報酬では手が出ないことが多い	介	80	多
40	導入して支援現場のメリットはあるが、補助金を受け導入後の報告や加算要件のための取り組みなどの事務作業等が増えた。	介	100	個
42	今回、大阪府より補助金としてアウツがあった事が導入のきっかけとなったが、そうでなければ、いつか何かを導入しなければならぬと考えつつも、これほどのスピード感をもって導入できていなかったと思う。この先、介護職員の不足は確実なものとなっていることから、入居者の人権を大切にできる心の余裕を備えておく意味においても、職員自身の負担軽減は必須。 ●機器として記載していませんが、インカムや記録用のスマホ、保守料、使用権などの費用は別途必要です。	介	50	多
45	各補助金も充実し、介護業務や事務業務のDX化は進んでいますが、同時にセキュリティ対策も強化する必要があります。しかし、施設によってセキュリティ対策の取り組み方には違いがあるので、行政が介護施設におけるセキュリティ対策のガイドラインを作成し、最低限のセキュリティ対策に関して一定の取組みを示して欲しいと思います。	介	83	そ
46	導入コストが高く、また種類も多いので簡単には決めることができない。職員全員が使い、慣れるまでには大変な労力を要する。AIなどは個人情報の取り扱いやセキュリティの課題があると思う。	介	55	多
48	生産性向上や介護テクノロジーに関してもやはりお金が掛かるもの。助成金と言えど当たるかどうか分からない。導入したくてもできない施設がたくさんあると思います。また、介護士向け生成AIに関する研修を行政の方が行うべき。介護業界はかなり後れを取っていると思う。あと、生産性向上推進加算に関して、加算を取得しても、その後の書類等の多さに取得を諦めます。書類等に時間を要し、加算名と矛盾しているように思えます。	地	29	個
54	見守り機器など、どんどん良い製品が後から出てきますので、先々を見越した機器選定が非常に難しいと感じています。基本的な5S活動が不十分なところに、機器だけを導入しても活用が十分に進まない事を実感しています。	介	80	そ
55	現在 公的補助は導入時に限られているが、導入後の更新年限が5~6年のものが多く、運用していくには、将来を見越した資金計画が必要となり、そのような国庫補助の実現を行政等に求めていく必要がある。	介	100	多
61	業界全体で外国人労働者に頼るのが必至なのであれば、外国語で話した言語が日本語で記録されるシステムを配給するべきだと思います。	介	80	個
71	人材不足に加え、職員の高齢化もあり、多様な職員が働くことができるよう、欠かせないものである。また、入居者のADLを維持できるような機器の開発が望まれる。価格が高価な為、補助金を受けやすいようにしてほしい。	介	100	個
73	補助金の支給金額の増額を希望します。	介	100	個
77	特になし	介	50	多
80	様々な用品を導入する意向はあるが、法人負担での購入は厳しく、補助金が出ないと難しい状況である。補助金に頼らなくても介護報酬の単価を上げて購入できる改定が必要。	地	18	個
82	個人的には、便利な機器を活用し生産効率を上げていきたいと感じていますが、実際に機器を使う介護スタッフの理解が追い付かないと感じることが多い。便利より慣れを優先してしまう傾向は強く、新しいことを取り入れながら今を変えていこうという気持ち作りが難しいと感じる。やはり欲しいのは機械でなく人であることを感じてしまうことが多い。導入には資金もかかる為、機器のお蔵入り案件は無いようにしたい。今は機器が必要だと感じてもらうための作りを重点に一からやり直しの必要があると感じてるところです。	介	80	個

12.その他、生産性向上、介護テクノロジーについての自由意見

No.	生産性向上、介護テクノロジーに関する自由意見	施設の 種類※1	定員	居室の 種類※2
84	関心はありつつも実際に導入となれば、上手く使いこなせるのかと不安になる。どのような商品であっても一度お試しできる機会があれば導入に向けての一步を踏み出しやすいのではないかと考える。	介	80	従
85	補助金の導入実績に関係なく、必要性に応じてなるべく広く活用できるよう、敷居を低くしていただければと思います。当方従来型特養です。長年勤務するスタッフが多数在籍する強みがある一方で、既存のやり方を変える事への抵抗感や、生産性向上や介護テクノロジーに関して職員の自主性に期待することは難しい。アプローチは仕掛けるものの、それは上層部が考えるもの・・・という認識は常に払拭できず、現場職員の意識改革していくことの困難さを感じております。	介	80	多
87	今年度、介護テクノロジー導入支援事業補助金を申請済み	介	60	多
88	導入をもちろんしていきたいし、導入したいものもたくさんありますが、施設として赤字の状況で、導入自体に課題があります。	介	80	そ
92	眠りキャン・インカム・介護記録ソフトを導入しているが、連動しており、職員の介護負担の軽減と入居者様の状態把握ができ、事故リスクも減り、職員の精神的な負担軽減にも大きく繋がっており、今ではなくてはならないものになっている。	介	80	個
95	ありません。	介	80	そ
96	介護テクノロジーは機器単体でも生産性向上の効果があると思いますが、今後はAIと連携した機器が増えてくると感じています。AIを活用した生産性向上の取り組み(集計データからその日の転倒リスクがわかるAIツールの導入実績など)があれば知りたいです。	介	270	多
102	介護ロボット、ICTについては補助金制度があるものの、初期費用が大きいと感じています。また、導入したとしても、現状の業務内容にマッチするかも不安です。そのあたりを払拭しないと、導入に踏み切れません。「人手不足」に直接アプローチしてくれるテクノロジーがあれば知りたいです。	介	60	多

3 製品の紹介について

1. 製品の紹介数

	製品記載した施設数	記載のあった製品数
○カテゴリ製品	76 施設	148 品目
○カテゴリ以外の製品	11 施設	12 品目

2. 個別に情報提供を希望する施設への紹介の可否

情報提供してもよい	20 施設
情報提供しない	25 施設

※注) 紹介内容、紹介先については、個人情報保護のため別紙とする。